

歴史と文化 (History and Culture)

中東経済入門-歴史と文化基盤- (Introduction to Middle East Economy (History and Culture))

水島 多喜男・教授/大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

2単位 前期 火 9・10

(平成 19 年度以前の授業科目:『歴史と文化』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目:『経済学』)

【授業の目的】 最近中東地域に関する関心が高まっているが、依然として中東地域に対する日本の関心は石油・天然ガス問題に限られている。しかし、この地域は共通性とともにも多様性をもち、一面的な理解を拒絶する世界である。授業を通じて、この地域を理解するための基礎的知識を獲得することを目的とする。

【授業の概要】 この講義では、以下の点に触れながら、この地域の経済的特性を概観することにした。1. 中東地域の特性を形作っているイスラームの世界観と世界性、2. 中東地域の自然的、文化的、歴史的多様性、3. 資本主義の世界的性格と中東地域との緊張関係。

【キーワード】 中東、イスラーム、資本主義

【到達目標】 中東に関する報道を、自分の知識と照らし合わせながら理解できるようになる。

【授業の計画】

1. 定義、中東地域、アラブとアラブ諸国、イスラーム圏。
2. 中東地域の地理的多様性
3. 中東地域の自然的多様性
4. 天然資源
5. 中東地域の文化的社会的多様性:宗教
6. 中東地域の文化的社会的多様性:法学派
7. 中東地域の文化的社会的多様性:経済規範
8. 中東地域への産業資本の浸透
9. 中東地域への産業資本の浸透
10. 欧米列強の中東進出
11. 欧米列強の中東進出
12. 日本と中東
13. 日本と中東
14. (予備) 進捗度に遅れが出た場合に使用
15. 期末試験
16. 総括授業

【教科書】 配付する資料を使用する。

【参考書等】 参考書等は、適宜紹介する。

【成績評価の方法】 授業への取り組みと、授業中の小レポート・課題レポートを重視する。

【再試験の有無】 なし

【受講へのメッセージ】 平成 16 年度に開講した授業題目『中東経済入門 1』を受講したものは履修できません。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220714>

【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 水島 (2203, 088-656-7188, mizushim@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL